

## 【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の2第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年5月18日
【事業年度】	第65期（自平成22年4月1日至平成23年3月31日）
【会社名】	大都魚類株式会社
【英訳名】	DAITO GYORUI CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	取締役社長 加茂 秀樹
【本店の所在の場所】	東京都中央区築地五丁目2番1号
【電話番号】	東京(03)5565-8114
【事務連絡者氏名】	執行役員経理部長 宮澤 栄三
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区築地五丁目2番1号
【電話番号】	東京(03)5565-8114
【事務連絡者氏名】	執行役員経理部長 宮澤 栄三
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は適格年金制度による退職給付制度を採用しておりましたが、平成23年10月1日付で適格年金制度を廃止し、退職給付制度の一部を確定拠出年金制度へ移行しました。今般、平成24年3月期決算において制度変更後の退職給付引当金等を計上するにあたり、平成24年3月期第3四半期計上の「退職給付制度改定損367百万円」をはじめ退職給付に関する会計数値の見積もり計上額に間違いがあるとの指摘をあずさ監査法人より受けました。

当社の会計監査人は平成19年3月期までは新日本監査法人、その後あずさ監査法人に交代しておりますが、当社としては各決算において監査法人の監査を受けた上で適正である旨の監査報告書も受領しており、過年度の会計処理に誤りがあるとは認識しておりませんでした。

平成24年3月期期末決算にあたり社外専門家を交えて過年度の処理を検討した結果、子会社の吸収合併時の会計処理等により未認識退職給付債務の金額とその償却金額に適切な金額との差異が生じたため、退職給付引当金が不足している状態であると認識しました。あずさ監査法人と協議を重ねた上で、その不足額につき過年度訂正報告が必要との判断に至り、平成23年6月28日に提出した第65期有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

なお、訂正後の連結財務諸表及び財務諸表につきましては、あずさ監査法人により監査を受けており、その監査報告書を添付しております。

また、連結財務諸表及び財務諸表の記載内容にかかる訂正箇所については、XBRLの修正も行いましたので併せて修正後のXBRL形式のデータ一式(表示情報ファイルを含む)を提出いたします。

## 2【訂正事項】

### 第一部企業情報

#### 第1 企業の概況

##### 1 主要な経営指標等の推移

- (1)連結経営指標等
- (2)提出会社の経営指標等

#### 第2 事業の状況

##### 1 業績等の概要

- (1)業績

##### 8 財政状態及び経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

- (2)経営成績の分析

#### 第5 経理の状況

##### 1 連結財務諸表等

- (1)連結財務諸表

連結貸借対照表

連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結株主資本等変動計算書

連結キャッシュ・フロー計算書

注記事項

(連結損益計算書関係)

(連結包括利益計算書関係)

(退職給付関係)

(税効果会計関係)

(セグメント情報等)

事業の種類別セグメント情報

セグメント情報

(1株当たり情報)

- (2)その他

当連結会計年度における四半期情報

##### 2 財務諸表等

- (1)財務諸表

貸借対照表

損益計算書

株主資本等変動計算書

注記事項

(損益計算書関係)

(税効果会計関係)

(1株当たり情報)

### 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_を付して表示しております。

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

(訂正前)

(1) 最近5連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移

回次 決算年月	第61期 平成19年3月	第62期 平成20年3月	第63期 平成21年3月	第64期 平成22年3月	第65期 平成23年3月
売上高 (百万円)	169,392	171,490	153,217	148,692	144,180
経常利益 (百万円)	673	550	266	226	134
当期純利益又は当期純損失( ) (百万円)	459	128	68	122	384
包括利益 (百万円)	-	-	-	-	444
純資産額 (百万円)	12,722	12,655	12,396	12,386	11,781
総資産額 (百万円)	35,881	32,900	33,324	35,360	33,060
1株当たり純資産額 (円)	403.57	397.83	389.19	388.55	369.42
1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額( ) (円)	14.59	4.09	2.18	3.89	12.21
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 (円)	-	-	-	-	-
自己資本比率 (%)	35.5	38.1	36.8	34.6	35.2
自己資本利益率 (%)	3.6	1.0	0.6	1.0	3.2
株価収益率 (倍)	17.3	42.5	42.2	32.2	-
営業活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	735	4,731	3,720	955	311
投資活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	526	168	115	1	228
財務活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	1,409	4,382	3,093	1,560	679
現金及び現金同等物の期末残高 (百万円)	3,672	3,853	3,341	3,948	3,351
従業員数 (名)	341	349	344	332	333
[外、平均臨時雇用者数]	[83]	[87]	[97]	[112]	[106]

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、第61期から第64期は潜在株式がなく、第65期は当期純損失であり潜在株式がないため、記載しておりません。

3 第65期の株価収益率については、当期純損失のため記載しておりません。

(2) 提出会社の最近5事業年度に係る主要な経営指標等の推移

回次 決算年月	第61期 平成19年3月	第62期 平成20年3月	第63期 平成21年3月	第64期 平成22年3月	第65期 平成23年3月
売上高 (百万円)	154,369	148,852	132,296	130,581	124,924
経常利益 (百万円)	601	410	148	161	123
当期純利益又は当期純損失 ( ) (百万円)	400	101	32	88	288
資本金 (百万円)	2,628	2,628	2,628	2,628	2,628
発行済株式総数 (株)	31,622,740	31,622,740	31,622,740	31,622,740	31,622,740
純資産額 (百万円)	12,544	12,328	12,028	11,965	11,471
総資産額 (百万円)	34,193	31,073	31,421	33,306	31,343
1株当たり純資産額 (円)	397.95	391.18	381.81	379.84	364.20
1株当たり配当額 (円)	5.00	5.00	5.00	5.00	3.00
(内1株当たり中間配当額) (円)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額 ( ) (円)	12.69	3.21	1.02	2.81	9.16
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 (円)	-	-	-	-	-
自己資本比率 (%)	36.7	39.7	38.3	35.9	36.6
自己資本利益率 (%)	3.2	0.8	0.3	0.7	2.5
株価収益率 (倍)	19.9	54.2	90.2	44.5	-
配当性向 (%)	39.4	155.8	490.2	177.9	-
従業員数 (名)	260	258	245	236	236

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、第61期から第64期は潜在株式がなく、第65期は当期純損失であり潜在株式がないため、記載しておりません。

3 第65期の株価収益率及び配当性向については、当期純損失のため記載しておりません。

(訂正後)

(1) 最近5連結会計年度に係る主要な経営指標等の推移

回次 決算年月	第61期 平成19年3月	第62期 平成20年3月	第63期 平成21年3月	第64期 平成22年3月	第65期 平成23年3月
売上高 (百万円)	169,392	171,490	153,217	148,692	144,180
経常利益 (百万円)	565	529	147	159	43
当期純利益又は当期純損失 ( ) (百万円)	454	116	1	83	447
包括利益 (百万円)	-	-	-	-	508
純資産額 (百万円)	12,589	12,510	12,181	12,132	11,463
総資産額 (百万円)	35,972	32,999	33,471	35,534	33,262
1株当たり純資産額 (円)	399.37	393.24	382.37	380.48	359.34
1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額 ( ) (円)	14.41	3.70	0.06	2.64	14.22
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 (円)	-	-	-	-	-
自己資本比率 (%)	35.0	37.6	36.0	33.7	34.0
自己資本利益率 (%)	3.6	0.9	0.0	0.7	3.8
株価収益率 (倍)	17.5	47.0	-	47.3	-
営業活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	735	4,731	3,720	955	311
投資活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	526	168	115	1	228
財務活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	1,409	4,382	3,093	1,560	679
現金及び現金同等物の期末残高 (百万円)	3,672	3,853	3,341	3,948	3,351
従業員数 (名)	341	349	344	332	333
[外、平均臨時雇用者数]	[83]	[87]	[97]	[112]	[106]

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、第61期、第62期及び第64期は潜在株式がなく、第63期及び第65期は当期純損失であり潜在株式がないため、記載しておりません。

3 第63期及び第65期の株価収益率については、当期純損失のため記載しておりません。

(2) 提出会社の最近5事業年度に係る主要な経営指標等の推移

回次 決算年月	第61期 平成19年3月	第62期 平成20年3月	第63期 平成21年3月	第64期 平成22年3月	第65期 平成23年3月
売上高 (百万円)	154,369	148,852	132,296	130,581	124,924
経常利益 (百万円)	493	389	29	95	32
当期純利益又は当期純損失 ( ) (百万円)	394	88	38	49	352
資本金 (百万円)	2,628	2,628	2,628	2,628	2,628
発行済株式総数 (株)	31,622,740	31,622,740	31,622,740	31,622,740	31,622,740
純資産額 (百万円)	12,412	12,184	11,813	11,711	11,153
総資産額 (百万円)	34,284	31,172	31,568	33,481	31,545
1株当たり純資産額 (円)	393.75	386.60	374.99	371.77	354.12
1株当たり配当額 (円)	5.00	5.00	5.00	5.00	3.00
(内1株当たり中間配当額) (円)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額 ( ) (円)	12.51	2.82	1.21	1.57	11.18
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額 (円)	-	-	-	-	-
自己資本比率 (%)	36.2	39.1	37.4	35.0	35.4
自己資本利益率 (%)	3.2	0.7	0.3	0.4	3.1
株価収益率 (倍)	20.1	61.7	-	79.6	-
配当性向 (%)	39.9	177.3	-	318.5	-
従業員数 (名)	260	258	245	236	236

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、第61期、第62期及び第64期は潜在株式がなく、第63期及び第65期は当期純損失であり潜在株式がないため、記載しておりません。

3 第63期及び第65期の株価収益率及び配当性向については、当期純損失のため記載しておりません。

## 第2【事業の状況】

### 1【業績等の概要】

#### (1)業績

##### (訂正前)

当連結会計年度における我が国経済は、新興国を中心とする輸出の増加や企業収益の改善、さらに政府の経済対策の効果などを背景として、一部に回復の兆しが見られましたが、円高の継続や海外景気の下振れ懸念が払拭されず、景気の先行きについては不透明な状況が続きました。また、雇用情勢や所得環境の厳しさが続いていることから、依然として個人消費は低調なままに推移し、水産業界におきましては、昨年夏の猛暑の影響によるサンマ漁の不振などがあり、さらに3月に発生しました東日本大震災により、極めて厳しい経営環境となりました。

このような中で、当社グループは、国内を取り巻く環境変化に対応し、さらなる成長を実現するため、在庫の圧縮などによる経費削減並びに新たな事業展開を構築し、それを支える経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

当社グループの当連結会計年度の営業成績は、売上高は1,441億80百万円となり、前連結会計年度に比べ3.0%の減収になり、収益につきましても、売上総利益は75億46百万円となり6.6%の減益になりました。また、販売費及び一般管理費の節減に努め4.3%減少しましたが、営業利益は38百万円となり83.4%の減益になりました。営業外損益では金融収支が好転しましたが、経常利益は1億34百万円となり40.6%の減益になりました。特別損益では、特別損失に貸倒引当金繰入額4億51百万円、震災による災害損失2億12百万円などを計上した結果、当期純損失は3億84百万円となりました。

当連結会計年度におけるセグメント別の概況は次の通りであります。

#### [水産物卸売]

主力商材のマグロをはじめ、鮮魚、冷凍魚、塩干加工品の全般的な売上不振から、取扱数量は16万4千トンとなり6.7%の減少、売上高は1,306億54百万円となり4.6%の減収になりました。

また、在庫の圧縮などによる経費の削減に努めましたが、営業損失は77百万円となりました。

～後略～

##### (訂正後)

当連結会計年度における我が国経済は、新興国を中心とする輸出の増加や企業収益の改善、さらに政府の経済対策の効果などを背景として、一部に回復の兆しが見られましたが、円高の継続や海外景気の下振れ懸念が払拭されず、景気の先行きについては不透明な状況が続きました。また、雇用情勢や所得環境の厳しさが続いていることから、依然として個人消費は低調なままに推移し、水産業界におきましては、昨年夏の猛暑の影響によるサンマ漁の不振などがあり、さらに3月に発生しました東日本大震災により、極めて厳しい経営環境となりました。

このような中で、当社グループは、国内を取り巻く環境変化に対応し、さらなる成長を実現するため、在庫の圧縮などによる経費削減並びに新たな事業展開を構築し、それを支える経営基盤の強化に取り組んでまいりました。

当社グループの当連結会計年度の営業成績は、売上高は1,441億80百万円となり、前連結会計年度に比べ3.0%の減収になり、収益につきましても、売上総利益は75億46百万円となり6.6%の減益になりました。また、販売費及び一般管理費の節減に努め4.0%減少しましたが、51百万円の営業損失になりました。営業外損益では金融収支が好転しましたが、経常利益は43百万円となり72.9%の減益になりました。特別損益では、特別損失に貸倒引当金繰入額4億51百万円、震災による災害損失2億12百万円などを計上した結果、当期純損失は4億47百万円となりました。

当連結会計年度におけるセグメント別の概況は次の通りであります。

#### [水産物卸売]

主力商材のマグロをはじめ、鮮魚、冷凍魚、塩干加工品の全般的な売上不振から、取扱数量は16万4千トンとなり6.7%の減少、売上高は1,306億54百万円となり4.6%の減収になりました。

また、在庫の圧縮などによる経費の削減に努めましたが、営業損失は1億68百万円となりました。

～後略～



## 8 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

### (2) 経営成績の分析

#### (訂正前)

主力である水産物卸売において、売上数量は6.7%減少し、売上単価が上昇したものの、4.6%の減収となったことが、連結売上高が3.0%減収となった主な原因であります。また、売上総利益率が低下し、販売費及び一般管理費が4.3%減少しましたが、営業利益は83.4%の減益となりました。

なお、セグメント別の業績については、「1 業績等の概要」をご参照ください。

#### (訂正後)

主力である水産物卸売において、売上数量は6.7%減少し、売上単価が上昇したものの、4.6%の減収となったことが、連結売上高が3.0%減収となった主な原因であります。また、売上総利益率が低下し、販売費及び一般管理費が4.0%減少しましたが、51百万円の営業損失となりました。

なお、セグメント別の業績については、「1 業績等の概要」をご参照ください。

## 第5【経理の状況】

### 1【連結財務諸表等】

#### (1)【連結財務諸表】

##### 【連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,948	3,351
受取手形及び売掛金	11,012	10,080
商品及び製品	12,776	9,338
原材料及び貯蔵品	75	262
繰延税金資産	162	172
その他	745	653
貸倒引当金	485	420
流動資産合計	28,235	23,438
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,441	4,405
減価償却累計額	2,504	2,522
建物及び構築物(純額)	1,937	1,882
機械装置及び運搬具	532	558
減価償却累計額	421	447
機械装置及び運搬具(純額)	110	111
土地	2,715	2,715
建設仮勘定	-	76
その他	547	578
減価償却累計額	392	435
その他(純額)	155	143
有形固定資産合計	4,918	4,929
無形固定資産	182	159
投資その他の資産		
投資有価証券	579	491
長期貸付金	451	451
長期未収金	-	2,779
繰延税金資産	566	838
その他	1,604	1,388
貸倒引当金	1,177	1,416
投資その他の資産合計	2,024	4,533
固定資産合計	7,125	9,622
資産合計	35,360	33,060

	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,727	4,208
短期借入金	14,850	14,370
未払法人税等	15	22
賞与引当金	17	16
災害損失引当金	-	3
その他	1,345	717
流動負債合計	<u>20,955</u>	<u>19,338</u>
固定負債		
繰延税金負債	2	-
退職給付引当金	832	834
その他	1,183	1,106
固定負債合計	<u>2,018</u>	<u>1,940</u>
負債合計	<u>22,974</u>	<u>21,279</u>
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,628	2,628
資本剰余金	1,628	1,628
利益剰余金	7,844	7,302
自己株式	22	22
株主資本合計	<u>12,078</u>	<u>11,536</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	160	99
その他の包括利益累計額合計	160	99
少数株主持分	146	145
純資産合計	<u>12,386</u>	<u>11,781</u>
負債純資産合計	<u>35,360</u>	<u>33,060</u>

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	3,948	3,351
受取手形及び売掛金	11,012	10,080
商品及び製品	12,776	9,338
原材料及び貯蔵品	75	262
繰延税金資産	162	172
その他	745	653
貸倒引当金	485	420
<b>流動資産合計</b>	<b>28,235</b>	<b>23,438</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	4,441	4,405
減価償却累計額	2,504	2,522
<b>建物及び構築物(純額)</b>	<b>1,937</b>	<b>1,882</b>
機械装置及び運搬具	532	558
減価償却累計額	421	447
<b>機械装置及び運搬具(純額)</b>	<b>110</b>	<b>111</b>
土地	2,715	2,715
建設仮勘定	-	76
その他	547	578
減価償却累計額	392	435
<b>その他(純額)</b>	<b>155</b>	<b>143</b>
<b>有形固定資産合計</b>	<b>4,918</b>	<b>4,929</b>
無形固定資産	182	159
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	579	491
長期貸付金	451	451
長期未収金	-	2,779
繰延税金資産	741	1,040
その他	1,604	1,388
貸倒引当金	1,177	1,416
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>2,199</b>	<b>4,735</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>7,299</b>	<b>9,824</b>
<b>資産合計</b>	<b>35,534</b>	<b>33,262</b>

	前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,727	4,208
短期借入金	14,850	14,370
未払法人税等	15	22
賞与引当金	17	16
災害損失引当金	-	3
その他	1,345	717
流動負債合計	<u>20,955</u>	<u>19,338</u>
固定負債		
繰延税金負債	2	-
退職給付引当金	<u>1,260</u>	<u>1,353</u>
その他	1,183	1,106
固定負債合計	<u>2,446</u>	<u>2,460</u>
負債合計	<u>23,402</u>	<u>21,798</u>
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,628	2,628
資本剰余金	1,628	1,628
利益剰余金	<u>7,590</u>	<u>6,984</u>
自己株式	22	22
株主資本合計	<u>11,824</u>	<u>11,218</u>
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	160	99
その他の包括利益累計額合計	160	99
少数株主持分	146	145
純資産合計	<u>12,132</u>	<u>11,463</u>
負債純資産合計	<u>35,534</u>	<u>33,262</u>

## 【連結損益計算書及び連結包括利益計算書】

## 【連結損益計算書】

(訂正前)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
売上高	148,692	144,180
売上原価	140,613	136,634
売上総利益	8,079	7,546
販売費及び一般管理費	7,845	7,507
営業利益	234	38
営業外収益		
受取利息	54	122
受取配当金	20	21
その他	29	34
営業外収益合計	104	178
営業外費用		
支払利息	106	83
その他	5	0
営業外費用合計	112	83
経常利益	226	134
特別利益		
貸倒引当金戻入額	7	6
工事負担金等受入額	18	-
固定資産売却益	0	-
その他	-	5
特別利益合計	26	12
特別損失		
貸倒引当金繰入額	-	451
災害による損失	-	212
役員退職慰労金	-	25
ゴルフ会員権評価損	1	12
割増退職金	6	-
前期損益修正損	5	-
その他	2	55
特別損失合計	16	757
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失( )	235	610
法人税、住民税及び事業税	51	17
法人税等調整額	47	244
少数株主損益調整前当期純損失( )	-	383
少数株主利益	13	1
当期純利益又は当期純損失( )	122	384

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
売上高	148,692	144,180
売上原価	140,613	136,634
売上総利益	8,079	7,546
販売費及び一般管理費	7,911	7,598
営業利益又は営業損失( )	167	51
営業外収益		
受取利息	54	122
受取配当金	20	21
その他	29	34
営業外収益合計	104	178
営業外費用		
支払利息	106	83
その他	5	0
営業外費用合計	112	83
経常利益	159	43
特別利益		
貸倒引当金戻入額	7	6
工事負担金等受入額	18	-
固定資産売却益	0	-
その他	-	5
特別利益合計	26	12
特別損失		
貸倒引当金繰入額	-	451
災害による損失	-	212
役員退職慰労金	-	25
ゴルフ会員権評価損	1	12
割増退職金	6	-
前期損益修正損	5	-
その他	2	55
特別損失合計	16	757
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失( )	169	701
法人税、住民税及び事業税	51	17
法人税等調整額	20	271
少数株主損益調整前当期純損失( )	-	446
少数株主利益	13	1
当期純利益又は当期純損失( )	83	447

【連結包括利益計算書】

(訂正前)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
少数株主損益調整前当期純損失 ( )	-	383
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	-	61
その他の包括利益合計	-	61
包括利益	-	444
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	-	445
少数株主に係る包括利益	-	1

(訂正後)

	前連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
少数株主損益調整前当期純損失 ( )	-	446
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	-	61
その他の包括利益合計	-	61
包括利益	-	508
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	-	509
少数株主に係る包括利益	-	1



【連結株主資本等変動計算書】

(訂正前)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	2,628	2,628
当期末残高	2,628	2,628
資本剰余金		
前期末残高	1,628	1,628
当期末残高	1,628	1,628
利益剰余金		
前期末残高	7,879	7,844
当期変動額		
剰余金の配当	157	157
当期純利益又は当期純損失( )	122	384
当期変動額合計	35	542
当期末残高	7,844	7,302
自己株式		
前期末残高	21	22
当期変動額		
自己株式の取得	0	0
当期変動額合計	0	0
当期末残高	22	22
株主資本合計		
前期末残高	12,114	12,078
当期変動額		
剰余金の配当	157	157
当期純利益又は当期純損失( )	122	384
自己株式の取得	0	0
当期変動額合計	35	542
当期末残高	12,078	11,536
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	146	160
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	14	61
当期変動額合計	14	61
当期末残高	160	99
その他の包括利益累計額合計		
前期末残高	146	160
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	14	61
当期変動額合計	14	61
当期末残高	160	99

	前連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
少数株主持分		
前期末残高	135	146
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	11	0
当期変動額合計	11	0
当期末残高	146	145
純資産合計		
前期末残高	12,396	12,386
当期変動額		
剰余金の配当	157	157
当期純利益又は当期純損失（ ）	122	384
自己株式の取得	0	0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	25	62
当期変動額合計	9	604
当期末残高	12,386	11,781

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
前期末残高	2,628	2,628
当期末残高	2,628	2,628
<b>資本剰余金</b>		
前期末残高	1,628	1,628
当期末残高	1,628	1,628
<b>利益剰余金</b>		
前期末残高	7,664	7,590
当期変動額		
剰余金の配当	157	157
当期純利益又は当期純損失( )	83	447
当期変動額合計	74	605
当期末残高	7,590	6,984
<b>自己株式</b>		
前期末残高	21	22
当期変動額		
自己株式の取得	0	0
当期変動額合計	0	0
当期末残高	22	22
<b>株主資本合計</b>		
前期末残高	11,899	11,824
当期変動額		
剰余金の配当	157	157
当期純利益又は当期純損失( )	83	447
自己株式の取得	0	0
当期変動額合計	74	605
当期末残高	11,824	11,218
<b>その他の包括利益累計額</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>		
前期末残高	146	160
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	14	61
当期変動額合計	14	61
当期末残高	160	99
<b>その他の包括利益累計額合計</b>		
前期末残高	146	160
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	14	61
当期変動額合計	14	61
当期末残高	160	99

	前連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
少数株主持分		
前期末残高	135	146
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	11	0
当期変動額合計	11	0
当期末残高	146	145
純資産合計		
前期末残高	12,181	12,132
当期変動額		
剰余金の配当	157	157
当期純利益又は当期純損失（ ）	83	447
自己株式の取得	0	0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	25	62
当期変動額合計	49	668
当期末残高	12,132	11,463

【連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失( )	235	610
減価償却費	221	218
貸倒引当金の増減額( は減少)	149	172
受取利息及び受取配当金	74	143
支払利息	106	83
売上債権の増減額( は増加)	433	1,126
たな卸資産の増減額( は増加)	2,045	544
仕入債務の増減額( は減少)	114	518
固定資産売却損益( は益)	0	-
その他	376	627
小計	1,010	245
利息及び配当金の受取額	74	143
利息の支払額	106	83
法人税等の支払額	55	14
法人税等の還付額	143	19
営業活動によるキャッシュ・フロー	955	311
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	2	8
有形及び無形固定資産の取得による支出	103	223
有形及び無形固定資産の売却による収入	1	-
短期貸付金の増減額( は増加)	105	2
その他	-	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	1	228
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額( は減少)	1,670	480
配当金の支払額	157	157
その他	48	42
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,560	679
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	606	596
現金及び現金同等物の期首残高	3,341	3,948
現金及び現金同等物の期末残高	3,948	3,351

(訂正後)

	前連結会計年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失( )	169	701
減価償却費	221	218
貸倒引当金の増減額( は減少)	149	172
受取利息及び受取配当金	74	143
支払利息	106	83
売上債権の増減額( は増加)	433	1,126
たな卸資産の増減額( は増加)	2,045	544
仕入債務の増減額( は減少)	114	518
固定資産売却損益( は益)	0	-
その他	442	536
小計	1,010	245
利息及び配当金の受取額	74	143
利息の支払額	106	83
法人税等の支払額	55	14
法人税等の還付額	143	19
営業活動によるキャッシュ・フロー	955	311
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	2	8
有形及び無形固定資産の取得による支出	103	223
有形及び無形固定資産の売却による収入	1	-
短期貸付金の増減額( は増加)	105	2
その他	-	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	1	228
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額( は減少)	1,670	480
配当金の支払額	157	157
その他	48	42
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,560	679
現金及び現金同等物の増減額( は減少)	606	596
現金及び現金同等物の期首残高	3,341	3,948
現金及び現金同等物の期末残高	3,948	3,351

【注記事項】

(連結損益計算書関係)

(訂正前)

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)																																								
<p>1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次の通りであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">販売諸掛</td> <td style="text-align: right;">576百万円</td> </tr> <tr> <td>保管料及び運搬費</td> <td style="text-align: right;">1,965 "</td> </tr> <tr> <td>市場使用料</td> <td style="text-align: right;">459 "</td> </tr> <tr> <td>完納・出荷奨励金</td> <td style="text-align: right;">368 "</td> </tr> <tr> <td>給料及び賞与</td> <td style="text-align: right;">2,407 "</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">13 "</td> </tr> <tr> <td>退職給付費用</td> <td style="text-align: right;">209 "</td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td style="text-align: right;">102 "</td> </tr> </table> <p>2 固定資産売却益の内容は次の通りであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">機械装置及び運搬具</td> <td style="text-align: right;">0百万円</td> </tr> </table>	販売諸掛	576百万円	保管料及び運搬費	1,965 "	市場使用料	459 "	完納・出荷奨励金	368 "	給料及び賞与	2,407 "	賞与引当金繰入額	13 "	退職給付費用	209 "	減価償却費	102 "	機械装置及び運搬具	0百万円	<p>1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次の通りであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">販売諸掛</td> <td style="text-align: right;">599百万円</td> </tr> <tr> <td>保管料及び運搬費</td> <td style="text-align: right;">1,671 "</td> </tr> <tr> <td>市場使用料</td> <td style="text-align: right;">454 "</td> </tr> <tr> <td>完納・出荷奨励金</td> <td style="text-align: right;">281 "</td> </tr> <tr> <td>給料及び賞与</td> <td style="text-align: right;">2,411 "</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">13 "</td> </tr> <tr> <td>退職給付費用</td> <td style="text-align: right;">204 "</td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td style="text-align: right;">99 "</td> </tr> </table> <p>3 貸倒引当金繰入額の内容は、マグロ養殖業者のマリカルチュラ社宛の長期貸付金に対して、回収可能性を検討し計上したものであります。</p> <p>4 災害による損失の内容は、次の通りであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">商品滅失損</td> <td style="text-align: right;">187百万円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">24 "</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">212 "</td> </tr> </table>	販売諸掛	599百万円	保管料及び運搬費	1,671 "	市場使用料	454 "	完納・出荷奨励金	281 "	給料及び賞与	2,411 "	賞与引当金繰入額	13 "	退職給付費用	204 "	減価償却費	99 "	商品滅失損	187百万円	その他	24 "	計	212 "
販売諸掛	576百万円																																								
保管料及び運搬費	1,965 "																																								
市場使用料	459 "																																								
完納・出荷奨励金	368 "																																								
給料及び賞与	2,407 "																																								
賞与引当金繰入額	13 "																																								
退職給付費用	209 "																																								
減価償却費	102 "																																								
機械装置及び運搬具	0百万円																																								
販売諸掛	599百万円																																								
保管料及び運搬費	1,671 "																																								
市場使用料	454 "																																								
完納・出荷奨励金	281 "																																								
給料及び賞与	2,411 "																																								
賞与引当金繰入額	13 "																																								
退職給付費用	204 "																																								
減価償却費	99 "																																								
商品滅失損	187百万円																																								
その他	24 "																																								
計	212 "																																								

(訂正後)

前連結会計年度 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)																																								
<p>1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次の通りであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">販売諸掛</td> <td style="text-align: right;">576百万円</td> </tr> <tr> <td>保管料及び運搬費</td> <td style="text-align: right;">1,965 "</td> </tr> <tr> <td>市場使用料</td> <td style="text-align: right;">459 "</td> </tr> <tr> <td>完納・出荷奨励金</td> <td style="text-align: right;">368 "</td> </tr> <tr> <td>給料及び賞与</td> <td style="text-align: right;">2,407 "</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">13 "</td> </tr> <tr> <td>退職給付費用</td> <td style="text-align: right;">276 "</td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td style="text-align: right;">102 "</td> </tr> </table> <p>2 固定資産売却益の内容は次の通りであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">機械装置及び運搬具</td> <td style="text-align: right;">0百万円</td> </tr> </table>	販売諸掛	576百万円	保管料及び運搬費	1,965 "	市場使用料	459 "	完納・出荷奨励金	368 "	給料及び賞与	2,407 "	賞与引当金繰入額	13 "	退職給付費用	276 "	減価償却費	102 "	機械装置及び運搬具	0百万円	<p>1 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次の通りであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">販売諸掛</td> <td style="text-align: right;">599百万円</td> </tr> <tr> <td>保管料及び運搬費</td> <td style="text-align: right;">1,671 "</td> </tr> <tr> <td>市場使用料</td> <td style="text-align: right;">454 "</td> </tr> <tr> <td>完納・出荷奨励金</td> <td style="text-align: right;">281 "</td> </tr> <tr> <td>給料及び賞与</td> <td style="text-align: right;">2,411 "</td> </tr> <tr> <td>賞与引当金繰入額</td> <td style="text-align: right;">13 "</td> </tr> <tr> <td>退職給付費用</td> <td style="text-align: right;">297 "</td> </tr> <tr> <td>減価償却費</td> <td style="text-align: right;">99 "</td> </tr> </table> <p>3 貸倒引当金繰入額の内容は、マグロ養殖業者のマリカルチュラ社宛の長期貸付金に対して、回収可能性を検討し計上したものであります。</p> <p>4 災害による損失の内容は、次の通りであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">商品滅失損</td> <td style="text-align: right;">187百万円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">24 "</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">212 "</td> </tr> </table>	販売諸掛	599百万円	保管料及び運搬費	1,671 "	市場使用料	454 "	完納・出荷奨励金	281 "	給料及び賞与	2,411 "	賞与引当金繰入額	13 "	退職給付費用	297 "	減価償却費	99 "	商品滅失損	187百万円	その他	24 "	計	212 "
販売諸掛	576百万円																																								
保管料及び運搬費	1,965 "																																								
市場使用料	459 "																																								
完納・出荷奨励金	368 "																																								
給料及び賞与	2,407 "																																								
賞与引当金繰入額	13 "																																								
退職給付費用	276 "																																								
減価償却費	102 "																																								
機械装置及び運搬具	0百万円																																								
販売諸掛	599百万円																																								
保管料及び運搬費	1,671 "																																								
市場使用料	454 "																																								
完納・出荷奨励金	281 "																																								
給料及び賞与	2,411 "																																								
賞与引当金繰入額	13 "																																								
退職給付費用	297 "																																								
減価償却費	99 "																																								
商品滅失損	187百万円																																								
その他	24 "																																								
計	212 "																																								

(連結包括利益計算書関係)

当連結会計年度(自平成22年4月1日至平成23年3月31日)

(訂正前)

1 当連結会計年度の直前連結会計年度における包括利益	
親会社株主に係る包括利益	136百万円
少数株主に係る包括利益	13 "
計	150 "
~ 後略 ~	

(訂正後)

1 当連結会計年度の直前連結会計年度における包括利益	
親会社株主に係る包括利益	97百万円
少数株主に係る包括利益	13 "
計	110 "
~ 後略 ~	



(退職給付関係)

(訂正前)

前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)																												
<p>1 採用している退職給付制度の概要                      退職金規程に基づく退職一時金制度を採用しております。                      なお、連結財務諸表提出会社と連結子会社のうち1社は退職金制度の一部について適格年金制度を採用しております。</p>	<p>1 採用している退職給付制度の概要                      同左</p>																												
<p>2 退職給付債務に関する事項</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">退職給付債務</td> <td style="text-align: right;">2,863百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(内訳)</td> </tr> <tr> <td>未認識過去勤務債務</td> <td style="text-align: right;">121 "</td> </tr> <tr> <td>未認識数理計算上の差異</td> <td style="text-align: right;">986 "</td> </tr> <tr> <td>年金資産</td> <td style="text-align: right;">923 "</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">退職給付引当金</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">832 "</td> </tr> </table>	退職給付債務	2,863百万円	(内訳)		未認識過去勤務債務	121 "	未認識数理計算上の差異	986 "	年金資産	923 "	退職給付引当金	832 "	<p>2 退職給付債務に関する事項</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">退職給付債務</td> <td style="text-align: right;">2,871百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(内訳)</td> </tr> <tr> <td>未認識過去勤務債務</td> <td style="text-align: right;">103 "</td> </tr> <tr> <td>未認識数理計算上の差異</td> <td style="text-align: right;">1,004 "</td> </tr> <tr> <td>年金資産</td> <td style="text-align: right;">929 "</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">退職給付引当金</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">834 "</td> </tr> </table>	退職給付債務	2,871百万円	(内訳)		未認識過去勤務債務	103 "	未認識数理計算上の差異	1,004 "	年金資産	929 "	退職給付引当金	834 "				
退職給付債務	2,863百万円																												
(内訳)																													
未認識過去勤務債務	121 "																												
未認識数理計算上の差異	986 "																												
年金資産	923 "																												
退職給付引当金	832 "																												
退職給付債務	2,871百万円																												
(内訳)																													
未認識過去勤務債務	103 "																												
未認識数理計算上の差異	1,004 "																												
年金資産	929 "																												
退職給付引当金	834 "																												
<p>3 退職給付費用に関する事項</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">勤務費用</td> <td style="text-align: right;">130百万円</td> </tr> <tr> <td>利息費用</td> <td style="text-align: right;">57 "</td> </tr> <tr> <td>期待運用収益</td> <td style="text-align: right;">41 "</td> </tr> <tr> <td>数理計算上の差異の費用処理額</td> <td style="text-align: right;">53 "</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">17 "</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">退職給付費用</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">216 "</td> </tr> </table>	勤務費用	130百万円	利息費用	57 "	期待運用収益	41 "	数理計算上の差異の費用処理額	53 "	その他	17 "	退職給付費用	216 "	<p>3 退職給付費用に関する事項</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">勤務費用</td> <td style="text-align: right;">125百万円</td> </tr> <tr> <td>利息費用</td> <td style="text-align: right;">53 "</td> </tr> <tr> <td>期待運用収益</td> <td style="text-align: right;">40 "</td> </tr> <tr> <td>数理計算上の差異の費用処理額</td> <td style="text-align: right;">52 "</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">15 "</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">退職給付費用</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">206 "</td> </tr> </table>	勤務費用	125百万円	利息費用	53 "	期待運用収益	40 "	数理計算上の差異の費用処理額	52 "	その他	15 "	退職給付費用	206 "				
勤務費用	130百万円																												
利息費用	57 "																												
期待運用収益	41 "																												
数理計算上の差異の費用処理額	53 "																												
その他	17 "																												
退職給付費用	216 "																												
勤務費用	125百万円																												
利息費用	53 "																												
期待運用収益	40 "																												
数理計算上の差異の費用処理額	52 "																												
その他	15 "																												
退職給付費用	206 "																												
<p>4 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">割引率</td> <td style="text-align: right;">2.0%</td> </tr> <tr> <td>期待運用収益率</td> <td style="text-align: right;">4.5 "</td> </tr> <tr> <td>退職給付見込額の期間配分方法</td> <td style="text-align: right;">期間定額基準</td> </tr> <tr> <td>過去勤務債務の処理年数</td> <td style="text-align: right;">11年</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による按分額を費用処理する方法。)</td> </tr> <tr> <td>数理計算上の差異の処理年数</td> <td style="text-align: right;">11年</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による按分額を費用処理する方法。ただし、翌連結会計年度から費用処理することとしております。)</td> </tr> </table>	割引率	2.0%	期待運用収益率	4.5 "	退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準	過去勤務債務の処理年数	11年	(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による按分額を費用処理する方法。)		数理計算上の差異の処理年数	11年	(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による按分額を費用処理する方法。ただし、翌連結会計年度から費用処理することとしております。)		<p>4 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">割引率</td> <td style="text-align: right;">同左</td> </tr> <tr> <td>期待運用収益率</td> <td style="text-align: right;">同左</td> </tr> <tr> <td>退職給付見込額の期間配分方法</td> <td style="text-align: right;">同左</td> </tr> <tr> <td>過去勤務債務の処理年数</td> <td style="text-align: right;">10年</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による按分額を費用処理する方法。)</td> </tr> <tr> <td>数理計算上の差異の処理年数</td> <td style="text-align: right;">10年</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による按分額を費用処理する方法。ただし、翌連結会計年度から費用処理することとしております。)</td> </tr> </table>	割引率	同左	期待運用収益率	同左	退職給付見込額の期間配分方法	同左	過去勤務債務の処理年数	10年	(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による按分額を費用処理する方法。)		数理計算上の差異の処理年数	10年	(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による按分額を費用処理する方法。ただし、翌連結会計年度から費用処理することとしております。)	
割引率	2.0%																												
期待運用収益率	4.5 "																												
退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準																												
過去勤務債務の処理年数	11年																												
(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による按分額を費用処理する方法。)																													
数理計算上の差異の処理年数	11年																												
(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による按分額を費用処理する方法。ただし、翌連結会計年度から費用処理することとしております。)																													
割引率	同左																												
期待運用収益率	同左																												
退職給付見込額の期間配分方法	同左																												
過去勤務債務の処理年数	10年																												
(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による按分額を費用処理する方法。)																													
数理計算上の差異の処理年数	10年																												
(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による按分額を費用処理する方法。ただし、翌連結会計年度から費用処理することとしております。)																													

(訂正後)

前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)																												
<p>1 採用している退職給付制度の概要                      退職金規程に基づく退職一時金制度を採用しております。                      なお、連結財務諸表提出会社と連結子会社のうち1社は退職金制度の一部について適格年金制度を採用しております。</p>	<p>1 採用している退職給付制度の概要                      同左</p>																												
<p>2 退職給付債務に関する事項</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">退職給付債務</td> <td style="text-align: right;">2,903百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(内訳)</td> </tr> <tr> <td>未認識過去勤務債務</td> <td style="text-align: right;">13 "</td> </tr> <tr> <td>未認識数理計算上の差異</td> <td style="text-align: right;">705 "</td> </tr> <tr> <td>年金資産</td> <td style="text-align: right;">923 "</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">退職給付引当金</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,260 "</td> </tr> </table>	退職給付債務	2,903百万円	(内訳)		未認識過去勤務債務	13 "	未認識数理計算上の差異	705 "	年金資産	923 "	退職給付引当金	1,260 "	<p>2 退職給付債務に関する事項</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">退職給付債務</td> <td style="text-align: right;">2,871百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(内訳)</td> </tr> <tr> <td>未認識過去勤務債務</td> <td style="text-align: right;">11 "</td> </tr> <tr> <td>未認識数理計算上の差異</td> <td style="text-align: right;">577 "</td> </tr> <tr> <td>年金資産</td> <td style="text-align: right;">929 "</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">退職給付引当金</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,353 "</td> </tr> </table>	退職給付債務	2,871百万円	(内訳)		未認識過去勤務債務	11 "	未認識数理計算上の差異	577 "	年金資産	929 "	退職給付引当金	1,353 "				
退職給付債務	2,903百万円																												
(内訳)																													
未認識過去勤務債務	13 "																												
未認識数理計算上の差異	705 "																												
年金資産	923 "																												
退職給付引当金	1,260 "																												
退職給付債務	2,871百万円																												
(内訳)																													
未認識過去勤務債務	11 "																												
未認識数理計算上の差異	577 "																												
年金資産	929 "																												
退職給付引当金	1,353 "																												
<p>3 退職給付費用に関する事項</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">勤務費用</td> <td style="text-align: right;">129百万円</td> </tr> <tr> <td>利息費用</td> <td style="text-align: right;">58 "</td> </tr> <tr> <td>期待運用収益</td> <td style="text-align: right;">41 "</td> </tr> <tr> <td>数理計算上の差異の費用処理額</td> <td style="text-align: right;">131 "</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">0 "</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">退職給付費用</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">278 "</td> </tr> </table>	勤務費用	129百万円	利息費用	58 "	期待運用収益	41 "	数理計算上の差異の費用処理額	131 "	その他	0 "	退職給付費用	278 "	<p>3 退職給付費用に関する事項</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">勤務費用</td> <td style="text-align: right;">125百万円</td> </tr> <tr> <td>利息費用</td> <td style="text-align: right;">54 "</td> </tr> <tr> <td>期待運用収益</td> <td style="text-align: right;">40 "</td> </tr> <tr> <td>数理計算上の差異の費用処理額</td> <td style="text-align: right;">157 "</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">0 "</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">退職給付費用</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">297 "</td> </tr> </table>	勤務費用	125百万円	利息費用	54 "	期待運用収益	40 "	数理計算上の差異の費用処理額	157 "	その他	0 "	退職給付費用	297 "				
勤務費用	129百万円																												
利息費用	58 "																												
期待運用収益	41 "																												
数理計算上の差異の費用処理額	131 "																												
その他	0 "																												
退職給付費用	278 "																												
勤務費用	125百万円																												
利息費用	54 "																												
期待運用収益	40 "																												
数理計算上の差異の費用処理額	157 "																												
その他	0 "																												
退職給付費用	297 "																												
<p>4 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">割引率</td> <td style="text-align: right;">2.0%</td> </tr> <tr> <td>期待運用収益率</td> <td style="text-align: right;">4.5 "</td> </tr> <tr> <td>退職給付見込額の期間配分方法</td> <td style="text-align: right;">期間定額基準</td> </tr> <tr> <td>過去勤務債務の処理年数</td> <td style="text-align: right;">11年</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による按分額を費用処理する方法。)</td> </tr> <tr> <td>数理計算上の差異の処理年数</td> <td style="text-align: right;">11年</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による按分額を費用処理する方法。ただし、翌連結会計年度から費用処理することとしております。)</td> </tr> </table>	割引率	2.0%	期待運用収益率	4.5 "	退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準	過去勤務債務の処理年数	11年	(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による按分額を費用処理する方法。)		数理計算上の差異の処理年数	11年	(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による按分額を費用処理する方法。ただし、翌連結会計年度から費用処理することとしております。)		<p>4 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">割引率</td> <td style="text-align: right;">同左</td> </tr> <tr> <td>期待運用収益率</td> <td style="text-align: right;">同左</td> </tr> <tr> <td>退職給付見込額の期間配分方法</td> <td style="text-align: right;">同左</td> </tr> <tr> <td>過去勤務債務の処理年数</td> <td style="text-align: right;">10年</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による按分額を費用処理する方法。)</td> </tr> <tr> <td>数理計算上の差異の処理年数</td> <td style="text-align: right;">10年</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による按分額を費用処理する方法。ただし、翌連結会計年度から費用処理することとしております。)</td> </tr> </table>	割引率	同左	期待運用収益率	同左	退職給付見込額の期間配分方法	同左	過去勤務債務の処理年数	10年	(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による按分額を費用処理する方法。)		数理計算上の差異の処理年数	10年	(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による按分額を費用処理する方法。ただし、翌連結会計年度から費用処理することとしております。)	
割引率	2.0%																												
期待運用収益率	4.5 "																												
退職給付見込額の期間配分方法	期間定額基準																												
過去勤務債務の処理年数	11年																												
(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による按分額を費用処理する方法。)																													
数理計算上の差異の処理年数	11年																												
(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による按分額を費用処理する方法。ただし、翌連結会計年度から費用処理することとしております。)																													
割引率	同左																												
期待運用収益率	同左																												
退職給付見込額の期間配分方法	同左																												
過去勤務債務の処理年数	10年																												
(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による按分額を費用処理する方法。)																													
数理計算上の差異の処理年数	10年																												
(発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数による按分額を費用処理する方法。ただし、翌連結会計年度から費用処理することとしております。)																													

( 税効果会計関係 )

(訂正前)

前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)																																																																										
<p>1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳</p> <p>(繰延税金資産)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">退職給付引当金</td> <td style="text-align: right;">331百万円</td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金</td> <td style="text-align: right;">384 "</td> </tr> <tr> <td>税務上の繰越欠損金</td> <td style="text-align: right;">377 "</td> </tr> <tr> <td>固定資産未実現利益</td> <td style="text-align: right;">108 "</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">85 "</td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産小計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,286 "</td> </tr> <tr> <td>評価性引当額</td> <td style="text-align: right;">343 "</td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">943 "</td> </tr> </table> <p>(繰延税金負債)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">圧縮記帳積立金</td> <td style="text-align: right;">105 "</td> </tr> <tr> <td>その他有価証券評価差額金</td> <td style="text-align: right;">110 "</td> </tr> <tr> <td>繰延税金負債合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">216 "</td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産の純額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">726 "</td> </tr> </table> <p>繰延税金資産の純額は、連結貸借対照表の以下の項目に含まれております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">流動資産 - 繰延税金資産</td> <td style="text-align: right;">162百万円</td> </tr> <tr> <td>固定資産 - 繰延税金資産</td> <td style="text-align: right;">566 "</td> </tr> <tr> <td>固定負債 - その他</td> <td style="text-align: right;">2 "</td> </tr> </table> <p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳</p> <p>法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異が法定実効税率の100分の5以下であるため注記を省略しております。</p>	退職給付引当金	331百万円	貸倒引当金	384 "	税務上の繰越欠損金	377 "	固定資産未実現利益	108 "	その他	85 "	繰延税金資産小計	1,286 "	評価性引当額	343 "	繰延税金資産合計	943 "	圧縮記帳積立金	105 "	その他有価証券評価差額金	110 "	繰延税金負債合計	216 "	繰延税金資産の純額	726 "	流動資産 - 繰延税金資産	162百万円	固定資産 - 繰延税金資産	566 "	固定負債 - その他	2 "	<p>1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳</p> <p>(繰延税金資産)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">退職給付引当金</td> <td style="text-align: right;">336百万円</td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金</td> <td style="text-align: right;">424 "</td> </tr> <tr> <td>税務上の繰越欠損金</td> <td style="text-align: right;">581 "</td> </tr> <tr> <td>固定資産未実現利益</td> <td style="text-align: right;">100 "</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">81 "</td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産小計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,524 "</td> </tr> <tr> <td>評価性引当額</td> <td style="text-align: right;">334 "</td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,190 "</td> </tr> </table> <p>(繰延税金負債)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">圧縮記帳積立金</td> <td style="text-align: right;">103 "</td> </tr> <tr> <td>その他有価証券評価差額金</td> <td style="text-align: right;">75 "</td> </tr> <tr> <td>繰延税金負債合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">179 "</td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産の純額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,010 "</td> </tr> </table> <p>繰延税金資産の純額は、連結貸借対照表の以下の項目に含まれております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">流動資産 - 繰延税金資産</td> <td style="text-align: right;">172百万円</td> </tr> <tr> <td>固定資産 - 繰延税金資産</td> <td style="text-align: right;">838 "</td> </tr> </table> <p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳</p> <p>法定実効税率</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">40.69%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(調整)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>交際費等永久に損金に算入されない項目</td> <td style="text-align: right;">4.30</td> </tr> <tr> <td>受取配当金等永久に益金に算入されない項目</td> <td style="text-align: right;">0.73</td> </tr> <tr> <td>住民税均等割等</td> <td style="text-align: right;">0.86</td> </tr> <tr> <td>評価性引当額</td> <td style="text-align: right;">0.89</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">0.06</td> </tr> <tr> <td>税効果会計適用後の法人税等の負担率</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">37.21</td> </tr> </table>	退職給付引当金	336百万円	貸倒引当金	424 "	税務上の繰越欠損金	581 "	固定資産未実現利益	100 "	その他	81 "	繰延税金資産小計	1,524 "	評価性引当額	334 "	繰延税金資産合計	1,190 "	圧縮記帳積立金	103 "	その他有価証券評価差額金	75 "	繰延税金負債合計	179 "	繰延税金資産の純額	1,010 "	流動資産 - 繰延税金資産	172百万円	固定資産 - 繰延税金資産	838 "	40.69%		(調整)		交際費等永久に損金に算入されない項目	4.30	受取配当金等永久に益金に算入されない項目	0.73	住民税均等割等	0.86	評価性引当額	0.89	その他	0.06	税効果会計適用後の法人税等の負担率	37.21
退職給付引当金	331百万円																																																																										
貸倒引当金	384 "																																																																										
税務上の繰越欠損金	377 "																																																																										
固定資産未実現利益	108 "																																																																										
その他	85 "																																																																										
繰延税金資産小計	1,286 "																																																																										
評価性引当額	343 "																																																																										
繰延税金資産合計	943 "																																																																										
圧縮記帳積立金	105 "																																																																										
その他有価証券評価差額金	110 "																																																																										
繰延税金負債合計	216 "																																																																										
繰延税金資産の純額	726 "																																																																										
流動資産 - 繰延税金資産	162百万円																																																																										
固定資産 - 繰延税金資産	566 "																																																																										
固定負債 - その他	2 "																																																																										
退職給付引当金	336百万円																																																																										
貸倒引当金	424 "																																																																										
税務上の繰越欠損金	581 "																																																																										
固定資産未実現利益	100 "																																																																										
その他	81 "																																																																										
繰延税金資産小計	1,524 "																																																																										
評価性引当額	334 "																																																																										
繰延税金資産合計	1,190 "																																																																										
圧縮記帳積立金	103 "																																																																										
その他有価証券評価差額金	75 "																																																																										
繰延税金負債合計	179 "																																																																										
繰延税金資産の純額	1,010 "																																																																										
流動資産 - 繰延税金資産	172百万円																																																																										
固定資産 - 繰延税金資産	838 "																																																																										
40.69%																																																																											
(調整)																																																																											
交際費等永久に損金に算入されない項目	4.30																																																																										
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	0.73																																																																										
住民税均等割等	0.86																																																																										
評価性引当額	0.89																																																																										
その他	0.06																																																																										
税効果会計適用後の法人税等の負担率	37.21																																																																										

(訂正後)

前連結会計年度 (平成22年3月31日)	当連結会計年度 (平成23年3月31日)																																																																						
<p>1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳</p> <p>(繰延税金資産)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">退職給付引当金</td> <td style="text-align: right;">505百万円</td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金</td> <td style="text-align: right;">384 "</td> </tr> <tr> <td>税務上の繰越欠損金</td> <td style="text-align: right;">377 "</td> </tr> <tr> <td>固定資産未実現利益</td> <td style="text-align: right;">108 "</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">85 "</td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産小計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,461 "</td> </tr> <tr> <td>評価性引当額</td> <td style="text-align: right;">343 "</td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,117 "</td> </tr> </table> <p>(繰延税金負債)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">圧縮記帳積立金</td> <td style="text-align: right;">105 "</td> </tr> <tr> <td>その他有価証券評価差額金</td> <td style="text-align: right;">110 "</td> </tr> <tr> <td>繰延税金負債合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">216 "</td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産の純額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">901 "</td> </tr> </table> <p>繰延税金資産の純額は、連結貸借対照表の以下の項目に含まれております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">流動資産 - 繰延税金資産</td> <td style="text-align: right;">162百万円</td> </tr> <tr> <td>固定資産 - 繰延税金資産</td> <td style="text-align: right;">741 "</td> </tr> <tr> <td>固定負債 - その他</td> <td style="text-align: right;">2 "</td> </tr> </table> <p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳</p> <p>法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異が法定実効税率の100分の5以下であるため注記を省略しております。</p>	退職給付引当金	505百万円	貸倒引当金	384 "	税務上の繰越欠損金	377 "	固定資産未実現利益	108 "	その他	85 "	繰延税金資産小計	1,461 "	評価性引当額	343 "	繰延税金資産合計	1,117 "	圧縮記帳積立金	105 "	その他有価証券評価差額金	110 "	繰延税金負債合計	216 "	繰延税金資産の純額	901 "	流動資産 - 繰延税金資産	162百万円	固定資産 - 繰延税金資産	741 "	固定負債 - その他	2 "	<p>1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳</p> <p>(繰延税金資産)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">退職給付引当金</td> <td style="text-align: right;">547百万円</td> </tr> <tr> <td>貸倒引当金</td> <td style="text-align: right;">424 "</td> </tr> <tr> <td>税務上の繰越欠損金</td> <td style="text-align: right;">581 "</td> </tr> <tr> <td>固定資産未実現利益</td> <td style="text-align: right;">100 "</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">81 "</td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産小計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,735 "</td> </tr> <tr> <td>評価性引当額</td> <td style="text-align: right;">545 "</td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,189 "</td> </tr> </table> <p>(繰延税金負債)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">圧縮記帳積立金</td> <td style="text-align: right;">103 "</td> </tr> <tr> <td>その他有価証券評価差額金</td> <td style="text-align: right;">75 "</td> </tr> <tr> <td>繰延税金負債合計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">179 "</td> </tr> <tr> <td>繰延税金資産の純額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,212 "</td> </tr> </table> <p>繰延税金資産の純額は、連結貸借対照表の以下の項目に含まれております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">流動資産 - 繰延税金資産</td> <td style="text-align: right;">172百万円</td> </tr> <tr> <td>固定資産 - 繰延税金資産</td> <td style="text-align: right;">1,040 "</td> </tr> </table> <p>2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳</p> <p>法定実効税率 40.69%</p> <p>(調整)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">交際費等永久に損金に算入されない項目</td> <td style="text-align: right;">3.74</td> </tr> <tr> <td>受取配当金等永久に益金に算入されない項目</td> <td style="text-align: right;">0.64</td> </tr> <tr> <td>住民税均等割等</td> <td style="text-align: right;">0.75</td> </tr> <tr> <td>評価性引当額</td> <td style="text-align: right;">4.81</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">5.34</td> </tr> <tr> <td>税効果会計適用後の法人税等の負担率</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">36.31</td> </tr> </table>	退職給付引当金	547百万円	貸倒引当金	424 "	税務上の繰越欠損金	581 "	固定資産未実現利益	100 "	その他	81 "	繰延税金資産小計	1,735 "	評価性引当額	545 "	繰延税金資産合計	1,189 "	圧縮記帳積立金	103 "	その他有価証券評価差額金	75 "	繰延税金負債合計	179 "	繰延税金資産の純額	1,212 "	流動資産 - 繰延税金資産	172百万円	固定資産 - 繰延税金資産	1,040 "	交際費等永久に損金に算入されない項目	3.74	受取配当金等永久に益金に算入されない項目	0.64	住民税均等割等	0.75	評価性引当額	4.81	その他	5.34	税効果会計適用後の法人税等の負担率	36.31
退職給付引当金	505百万円																																																																						
貸倒引当金	384 "																																																																						
税務上の繰越欠損金	377 "																																																																						
固定資産未実現利益	108 "																																																																						
その他	85 "																																																																						
繰延税金資産小計	1,461 "																																																																						
評価性引当額	343 "																																																																						
繰延税金資産合計	1,117 "																																																																						
圧縮記帳積立金	105 "																																																																						
その他有価証券評価差額金	110 "																																																																						
繰延税金負債合計	216 "																																																																						
繰延税金資産の純額	901 "																																																																						
流動資産 - 繰延税金資産	162百万円																																																																						
固定資産 - 繰延税金資産	741 "																																																																						
固定負債 - その他	2 "																																																																						
退職給付引当金	547百万円																																																																						
貸倒引当金	424 "																																																																						
税務上の繰越欠損金	581 "																																																																						
固定資産未実現利益	100 "																																																																						
その他	81 "																																																																						
繰延税金資産小計	1,735 "																																																																						
評価性引当額	545 "																																																																						
繰延税金資産合計	1,189 "																																																																						
圧縮記帳積立金	103 "																																																																						
その他有価証券評価差額金	75 "																																																																						
繰延税金負債合計	179 "																																																																						
繰延税金資産の純額	1,212 "																																																																						
流動資産 - 繰延税金資産	172百万円																																																																						
固定資産 - 繰延税金資産	1,040 "																																																																						
交際費等永久に損金に算入されない項目	3.74																																																																						
受取配当金等永久に益金に算入されない項目	0.64																																																																						
住民税均等割等	0.75																																																																						
評価性引当額	4.81																																																																						
その他	5.34																																																																						
税効果会計適用後の法人税等の負担率	36.31																																																																						

(セグメント情報等)

【事業の種類別セグメント情報】

前連結会計年度(自平成21年4月1日至平成22年3月31日)

(訂正前)

科目	水産物卸売業 (百万円)	不動産賃貸業 (百万円)	水産物その他事 業(百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	136,990	300	11,401	148,692		148,692
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,985	25	2,523	4,533	(4,533)	
計	138,976	325	13,924	153,226	(4,533)	148,692
営業費用	138,929	201	13,862	152,992	(4,533)	148,458
営業利益	47	124	62	234	( )	234
資産、減価償却費及び資本 的支出						
資産	30,990	1,524	2,845	35,360		35,360
減価償却費	77	49	94	221		221
資本的支出	228	3	82	314		314

~注略~

(訂正後)

科目	水産物卸売業 (百万円)	不動産賃貸業 (百万円)	水産物その他事 業(百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	136,990	300	11,401	148,692		148,692
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	1,985	25	2,523	4,533	(4,533)	
計	138,976	325	13,924	153,226	(4,533)	148,692
営業費用	138,995	201	13,862	153,058	(4,533)	148,524
営業利益又は営業損失 ( )	19	124	62	167	( )	167
資産、減価償却費及び資本 的支出						
資産	31,164	1,524	2,845	35,534		35,534
減価償却費	77	49	94	221		221
資本的支出	228	3	82	314		314

~注略~

【セグメント情報】

当連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(訂正前)

前連結会計年度（自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）

(単位：百万円)

	水産物卸売	不動産賃貸	水産物その他	合計
売上高				
外部顧客への売上高	136,990	300	11,401	148,692
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,985	25	2,523	4,533
計	138,976	325	13,924	153,226
セグメント利益	47	124	62	234
セグメント資産	30,990	1,524	2,845	35,360
その他の項目				
減価償却費	77	49	94	221
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	228	3	82	314

当連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

(単位：百万円)

	水産物卸売	不動産賃貸	水産物その他	合計
売上高				
外部顧客への売上高	130,654	271	13,254	144,180
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,237	17	2,200	4,455
計	132,891	288	15,455	148,636
セグメント利益又はセグメント損失( )	77	91	25	38
セグメント資産	28,969	1,486	2,605	33,060
その他の項目				
減価償却費	78	48	91	218
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	60	85	78	223

(訂正後)

前連結会計年度（自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日）

(単位：百万円)

	水産物卸売	不動産賃貸	水産物その他	合計
売上高				
外部顧客への売上高	136,990	300	11,401	148,692
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,985	25	2,523	4,533
計	138,976	325	13,924	153,226
セグメント利益又はセグメント損失( )	19	124	62	167
セグメント資産	31,164	1,524	2,845	35,534
その他の項目				
減価償却費	77	49	94	221
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	228	3	82	314

当連結会計年度（自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日）

(単位：百万円)

	水産物卸売	不動産賃貸	水産物その他	合計
売上高				
外部顧客への売上高	130,654	271	13,254	144,180
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,237	17	2,200	4,455
計	132,891	288	15,455	148,636
セグメント利益又はセグメント損失( )	168	91	25	51
セグメント資産	29,171	1,486	2,605	33,262
その他の項目				
減価償却費	78	48	91	218
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	60	85	78	223

( 1株当たり情報 )

(訂正前)

前連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
1株当たり純資産額 <u>388円55銭</u> 1株当たり当期純利益金額 <u>3円89銭</u> なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。	1株当たり純資産額 <u>369円42銭</u> 1株当たり当期純損失金額( ) <u>12円21銭</u> なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失であり、潜在株式がないため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額( )の算定上の基礎

項目	前連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
当期純利益又は当期純損失( )(百万円)	<u>122</u>	<u>384</u>
普通株主に帰属しない金額(百万円)		
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失( )(百万円)	<u>122</u>	<u>384</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	31,502,430	31,498,566

(訂正後)

前連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
1株当たり純資産額 <u>380円48銭</u> 1株当たり当期純利益金額 <u>2円64銭</u> なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。	1株当たり純資産額 <u>359円34銭</u> 1株当たり当期純損失金額( ) <u>14円22銭</u> なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失であり、潜在株式がないため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額( )の算定上の基礎

項目	前連結会計年度 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	当連結会計年度 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
当期純利益又は当期純損失( )(百万円)	<u>83</u>	<u>447</u>
普通株主に帰属しない金額(百万円)		
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失( )(百万円)	<u>83</u>	<u>447</u>
普通株式の期中平均株式数(株)	31,502,430	31,498,566

(2)【その他】

当連結会計年度における四半期情報

(訂正前)

	第1四半期 自平成22年4月1日 至平成22年6月30日	第2四半期 自平成22年7月1日 至平成22年9月30日	第3四半期 自平成22年10月1日 至平成22年12月31日	第4四半期 自平成23年1月1日 至平成23年3月31日
売上高(百万円)	36,497	33,961	41,385	32,334
税金等調整前四半期純 利益金額又は税金等調 整前四半期純損失金額 ( ) (百万円)	43	578	328	403
四半期純利益金額又 は四半期純損失金額 ( ) (百万円)	18	370	218	251
1株当たり四半期純 利益金額又は1株当 たり四半期純損失金 額( ) (円)	0.58	11.75	6.94	7.98

(訂正後)

	第1四半期 自平成22年4月1日 至平成22年6月30日	第2四半期 自平成22年7月1日 至平成22年9月30日	第3四半期 自平成22年10月1日 至平成22年12月31日	第4四半期 自平成23年1月1日 至平成23年3月31日
売上高(百万円)	36,497	33,961	41,385	32,334
税金等調整前四半期純 利益金額又は税金等調 整前四半期純損失金額 ( ) (百万円)	20	601	306	426
四半期純利益金額又 は四半期純損失金額 ( ) (百万円)	4	383	220	289
1株当たり四半期純 利益金額又は1株当 たり四半期純損失金 額( ) (円)	0.15	12.18	7.00	9.19



## 2【財務諸表等】

## (1)【財務諸表】

## 【貸借対照表】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成22年3月31日)	当事業年度 (平成23年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,402	2,904
受取手形	283	237
売掛金	9,375	8,909
商品及び製品	12,317	8,928
前払費用	118	124
未収消費税等	-	74
関係会社短期貸付金	1,163	991
繰延税金資産	156	164
その他	236	208
貸倒引当金	415	336
流動資産合計	26,638	22,207
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,816	3,815
減価償却累計額	2,003	2,054
建物(純額)	1,813	1,760
構築物	46	46
減価償却累計額	41	42
構築物(純額)	4	3
機械及び装置	84	100
減価償却累計額	34	48
機械及び装置(純額)	49	52
車両運搬具	0	0
減価償却累計額	0	0
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品	338	365
減価償却累計額	305	317
工具、器具及び備品(純額)	33	47
土地	2,603	2,603
リース資産	122	126
減価償却累計額	23	48
リース資産(純額)	99	77
有形固定資産合計	4,604	4,545
無形固定資産		
借地権	59	59
ソフトウェア	2	1
リース資産	92	74
その他	12	16
無形固定資産合計	167	151

	前事業年度 (平成22年3月31日)	当事業年度 (平成23年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	505	433
関係会社株式	153	153
長期貸付金	451	451
従業員に対する長期貸付金	4	4
破産更生債権等	1,417	1,223
長期前払費用	7	6
長期未収金	-	2,779
繰延税金資産	439	712
その他	76	73
貸倒引当金	1,158	1,398
投資その他の資産合計	<u>1,896</u>	<u>4,439</u>
固定資産合計	<u>6,668</u>	<u>9,136</u>
資産合計	<u>33,306</u>	<u>31,343</u>
負債の部		
流動負債		
受託販売未払金	439	320
買掛金	3,794	3,437
短期借入金	14,400	14,000
リース債務	51	53
未払金	1	1
未払費用	470	314
未払法人税等	10	8
未払消費税等	341	-
預り金	62	58
災害損失引当金	-	3
流動負債合計	<u>19,571</u>	<u>18,198</u>
固定負債		
預り保証金	855	838
リース債務	150	105
退職給付引当金	673	664
その他	91	66
固定負債合計	<u>1,770</u>	<u>1,674</u>
負債合計	<u>21,341</u>	<u>19,872</u>

	前事業年度 (平成22年 3月31日)	当事業年度 (平成23年 3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,628	2,628
資本剰余金		
資本準備金	1,627	1,627
資本剰余金合計	<u>1,627</u>	<u>1,627</u>
利益剰余金		
利益準備金	494	494
その他利益剰余金		
建物圧縮積立金	58	56
土地圧縮積立金	95	95
別途積立金	6,616	6,616
繰越利益剰余金	<u>307</u>	<u>135</u>
利益剰余金合計	<u>7,573</u>	<u>7,126</u>
自己株式	22	22
株主資本合計	<u>11,807</u>	<u>11,360</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	157	110
評価・換算差額等合計	<u>157</u>	<u>110</u>
純資産合計	<u>11,965</u>	<u>11,471</u>
負債純資産合計	<u>33,306</u>	<u>31,343</u>

(訂正後)

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成22年 3月31日)	当事業年度 (平成23年 3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	3,402	2,904
受取手形	283	237
売掛金	9,375	8,909
商品及び製品	12,317	8,928
前払費用	118	124
未収消費税等	-	74
関係会社短期貸付金	1,163	991
繰延税金資産	156	164
その他	236	208
貸倒引当金	415	336
流動資産合計	26,638	22,207
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物	3,816	3,815
減価償却累計額	2,003	2,054
建物（純額）	1,813	1,760
構築物	46	46
減価償却累計額	41	42
構築物（純額）	4	3
機械及び装置	84	100
減価償却累計額	34	48
機械及び装置（純額）	49	52
車両運搬具	0	0
減価償却累計額	0	0
車両運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品	338	365
減価償却累計額	305	317
工具、器具及び備品（純額）	33	47
土地	2,603	2,603
リース資産	122	126
減価償却累計額	23	48
リース資産（純額）	99	77
有形固定資産合計	4,604	4,545
<b>無形固定資産</b>		
借地権	59	59
ソフトウェア	2	1
リース資産	92	74
その他	12	16
無形固定資産合計	167	151

	前事業年度 (平成22年3月31日)	当事業年度 (平成23年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	505	433
関係会社株式	153	153
長期貸付金	451	451
従業員に対する長期貸付金	4	4
破産更生債権等	1,417	1,223
長期前払費用	7	6
長期未収金	-	2,779
繰延税金資産	613	914
その他	76	73
貸倒引当金	1,158	1,398
投資その他の資産合計	<u>2,070</u>	<u>4,641</u>
固定資産合計	<u>6,843</u>	<u>9,338</u>
資産合計	<u>33,481</u>	<u>31,545</u>
負債の部		
流動負債		
受託販売未払金	439	320
買掛金	3,794	3,437
短期借入金	14,400	14,000
リース債務	51	53
未払金	1	1
未払費用	470	314
未払法人税等	10	8
未払消費税等	341	-
預り金	62	58
災害損失引当金	-	3
流動負債合計	<u>19,571</u>	<u>18,198</u>
固定負債		
預り保証金	855	838
リース債務	150	105
退職給付引当金	<u>1,101</u>	<u>1,183</u>
その他	91	66
固定負債合計	<u>2,198</u>	<u>2,193</u>
負債合計	<u>21,770</u>	<u>20,391</u>

	前事業年度 (平成22年 3月31日)	当事業年度 (平成23年 3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,628	2,628
資本剰余金		
資本準備金	1,627	1,627
資本剰余金合計	<u>1,627</u>	<u>1,627</u>
利益剰余金		
利益準備金	494	494
その他利益剰余金		
建物圧縮積立金	58	56
土地圧縮積立金	95	95
別途積立金	6,616	6,616
繰越利益剰余金	<u>53</u>	<u>453</u>
利益剰余金合計	<u>7,318</u>	<u>6,809</u>
自己株式	22	22
株主資本合計	<u>11,553</u>	<u>11,043</u>
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	157	110
評価・換算差額等合計	<u>157</u>	<u>110</u>
純資産合計	<u>11,711</u>	<u>11,153</u>
負債純資産合計	<u>33,481</u>	<u>31,545</u>

## 【損益計算書】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)	当事業年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
売上高		
受託品売上高	36,608	31,917
買付品売上高	93,654	92,718
不動産賃貸収入	317	288
売上高合計	<u>130,581</u>	<u>124,924</u>
売上原価		
受託品売上原価	34,610	30,170
買付品売上原価		
商品期首たな卸高	10,198	12,317
当期商品仕入高	91,283	84,896
合計	<u>101,481</u>	<u>97,213</u>
商品期末たな卸高	12,317	8,791
買付品売上原価	<u>89,164</u>	<u>88,421</u>
不動産賃貸収入原価	189	196
売上原価合計	<u>123,964</u>	<u>118,789</u>
売上総利益	<u>6,617</u>	<u>6,135</u>
販売費及び一般管理費	<u>6,459</u>	<u>6,103</u>
営業利益	<u>158</u>	<u>31</u>
営業外収益		
受取利息	63	130
受取配当金	22	23
その他	17	13
営業外収益合計	<u>103</u>	<u>168</u>
営業外費用		
支払利息	100	76
その他	0	-
営業外費用合計	<u>100</u>	<u>76</u>
経常利益	<u>161</u>	<u>123</u>
特別利益		
貸倒引当金戻入額	15	19
その他	-	5
特別利益合計	<u>15</u>	<u>24</u>
特別損失		
貸倒引当金繰入額	-	451
災害による損失	-	211
ゴルフ会員権評価損	1	0
割増退職金	6	-
その他	0	17
特別損失合計	<u>9</u>	<u>681</u>
税引前当期純利益又は税引前当期純損失( )	<u>166</u>	<u>533</u>
法人税、住民税及び事業税	37	4
法人税等調整額	<u>40</u>	<u>249</u>
法人税等合計	<u>78</u>	<u>245</u>
当期純利益又は当期純損失( )	<u>88</u>	<u>288</u>

(訂正後)

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)	当事業年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
売上高		
受託品売上高	36,608	31,917
買付品売上高	93,654	92,718
不動産賃貸収入	317	288
売上高合計	<u>130,581</u>	<u>124,924</u>
売上原価		
受託品売上原価	34,610	30,170
買付品売上原価		
商品期首たな卸高	10,198	12,317
当期商品仕入高	91,283	84,896
合計	<u>101,481</u>	<u>97,213</u>
商品期末たな卸高	12,317	8,791
買付品売上原価	<u>89,164</u>	<u>88,421</u>
不動産賃貸収入原価	189	196
売上原価合計	<u>123,964</u>	<u>118,789</u>
売上総利益	<u>6,617</u>	<u>6,135</u>
販売費及び一般管理費	<u>6,525</u>	<u>6,194</u>
営業利益又は営業損失( )	<u>91</u>	<u>59</u>
営業外収益		
受取利息	63	130
受取配当金	22	23
その他	17	13
営業外収益合計	<u>103</u>	<u>168</u>
営業外費用		
支払利息	100	76
その他	0	-
営業外費用合計	<u>100</u>	<u>76</u>
経常利益	<u>95</u>	<u>32</u>
特別利益		
貸倒引当金戻入額	15	19
その他	-	5
特別利益合計	<u>15</u>	<u>24</u>
特別損失		
貸倒引当金繰入額	-	451
災害による損失	-	211
ゴルフ会員権評価損	1	0
割増退職金	6	-
その他	0	17
特別損失合計	<u>9</u>	<u>681</u>
税引前当期純利益又は税引前当期純損失( )	<u>100</u>	<u>624</u>
法人税、住民税及び事業税	37	4
法人税等調整額	<u>13</u>	<u>276</u>
法人税等合計	<u>51</u>	<u>272</u>
当期純利益又は当期純損失( )	<u>49</u>	<u>352</u>



## 【株主資本等変動計算書】

(訂正前)

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)	当事業年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
株主資本		
資本金		
前期末残高	2,628	2,628
当期末残高	2,628	2,628
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	1,627	1,627
当期末残高	1,627	1,627
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	494	494
当期末残高	494	494
その他利益剰余金		
建物圧縮積立金		
前期末残高	61	58
当期変動額		
建物圧縮積立金の取崩	2	2
当期変動額合計	2	2
当期末残高	58	56
土地圧縮積立金		
前期末残高	95	95
当期末残高	95	95
別途積立金		
前期末残高	6,616	6,616
当期末残高	6,616	6,616
繰越利益剰余金		
前期末残高	373	307
当期変動額		
剰余金の配当	157	157
当期純利益又は当期純損失( )	88	288
建物圧縮積立金の取崩	2	2
当期変動額合計	65	443
当期末残高	307	135
利益剰余金合計		
前期末残高	7,642	7,573
当期変動額		
剰余金の配当	157	157
当期純利益又は当期純損失( )	88	288
当期変動額合計	68	446
当期末残高	7,573	7,126
自己株式		
前期末残高	21	22
当期変動額		
自己株式の取得	0	0
当期変動額合計	0	0
当期末残高	22	22

	前事業年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)	当事業年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
<b>株主資本合計</b>		
前期末残高	11,876	11,807
当期変動額		
剰余金の配当	157	157
当期純利益又は当期純損失( )	88	288
自己株式の取得	0	0
当期変動額合計	69	446
当期末残高	11,807	11,360
<b>評価・換算差額等</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>		
前期末残高	151	157
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	5	47
当期変動額合計	5	47
当期末残高	157	110
<b>評価・換算差額等合計</b>		
前期末残高	151	157
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	5	47
当期変動額合計	5	47
当期末残高	157	110
<b>純資産合計</b>		
前期末残高	12,028	11,965
当期変動額		
剰余金の配当	157	157
当期純利益又は当期純損失( )	88	288
自己株式の取得	0	0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	5	47
当期変動額合計	63	493
当期末残高	11,965	11,471

(訂正後)

	前事業年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月 31日)	当事業年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月 31日)
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>		
前期末残高	2,628	2,628
当期末残高	2,628	2,628
<b>資本剰余金</b>		
<b>資本準備金</b>		
前期末残高	1,627	1,627
当期末残高	1,627	1,627
<b>利益剰余金</b>		
<b>利益準備金</b>		
前期末残高	494	494
当期末残高	494	494
<b>その他利益剰余金</b>		
<b>建物圧縮積立金</b>		
前期末残高	61	58
当期変動額		
建物圧縮積立金の取崩	2	2
当期変動額合計	2	2
当期末残高	58	56
<b>土地圧縮積立金</b>		
前期末残高	95	95
当期末残高	95	95
<b>別途積立金</b>		
前期末残高	6,616	6,616
当期末残高	6,616	6,616
<b>繰越利益剰余金</b>		
前期末残高	158	53
当期変動額		
剰余金の配当	157	157
当期純利益又は当期純損失( )	49	352
建物圧縮積立金の取崩	2	2
当期変動額合計	105	506
当期末残高	53	453
<b>利益剰余金合計</b>		
前期末残高	7,427	7,318
当期変動額		
剰余金の配当	157	157
当期純利益又は当期純損失( )	49	352
当期変動額合計	108	509
当期末残高	7,318	6,809
<b>自己株式</b>		
前期末残高	21	22
当期変動額		
自己株式の取得	0	0
当期変動額合計	0	0
当期末残高	22	22

	前事業年度 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)	当事業年度 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
<b>株主資本合計</b>		
前期末残高	11,661	11,553
当期変動額		
剰余金の配当	157	157
当期純利益又は当期純損失( )	49	352
自己株式の取得	0	0
当期変動額合計	108	509
当期末残高	11,553	11,043
<b>評価・換算差額等</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>		
前期末残高	151	157
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	5	47
当期変動額合計	5	47
当期末残高	157	110
<b>評価・換算差額等合計</b>		
前期末残高	151	157
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	5	47
当期変動額合計	5	47
当期末残高	157	110
<b>純資産合計</b>		
前期末残高	11,813	11,711
当期変動額		
剰余金の配当	157	157
当期純利益又は当期純損失( )	49	352
自己株式の取得	0	0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	5	47
当期変動額合計	102	557
当期末残高	11,711	11,153

【注記事項】

(損益計算書関係)

(訂正前)

第64期 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)	第65期 (自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)																																																						
<p>1 受託品売上原価は、受託品売上高より東京都中央卸売市場条例により卸売手数料を控除したものであります。</p> <p>2 販売費に属する費用のおおよその割合は78%であり、一般管理費に属する費用のおおよその割合は22%であります。                      主要な費目及び金額は次の通りであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>販売諸掛</td><td style="text-align: right;">363百万円</td></tr> <tr><td>運搬費</td><td style="text-align: right;">973 "</td></tr> <tr><td>保管料</td><td style="text-align: right;">768 "</td></tr> <tr><td>市場使用料</td><td style="text-align: right;">421 "</td></tr> <tr><td>売買参加者交付金</td><td style="text-align: right;">198 "</td></tr> <tr><td>出荷奨励金</td><td style="text-align: right;">159 "</td></tr> <tr><td>役員報酬</td><td style="text-align: right;">177 "</td></tr> <tr><td>従業員給料手当</td><td style="text-align: right;">1,654 "</td></tr> <tr><td>従業員賞与</td><td style="text-align: right;">321 "</td></tr> <tr><td>退職給付費用</td><td style="text-align: right;">201 "</td></tr> <tr><td>厚生費</td><td style="text-align: right;">398 "</td></tr> <tr><td>減価償却費</td><td style="text-align: right;">72 "</td></tr> </table> <p>3 関係会社からの受取利息 13百万円</p>	販売諸掛	363百万円	運搬費	973 "	保管料	768 "	市場使用料	421 "	売買参加者交付金	198 "	出荷奨励金	159 "	役員報酬	177 "	従業員給料手当	1,654 "	従業員賞与	321 "	退職給付費用	201 "	厚生費	398 "	減価償却費	72 "	<p>1 同左</p> <p>2 販売費に属する費用のおおよその割合は78%であり、一般管理費に属する費用のおおよその割合は22%であります。                      主要な費目及び金額は次の通りであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>販売諸掛</td><td style="text-align: right;">335百万円</td></tr> <tr><td>運搬費</td><td style="text-align: right;">819 "</td></tr> <tr><td>保管料</td><td style="text-align: right;">642 "</td></tr> <tr><td>市場使用料</td><td style="text-align: right;">418 "</td></tr> <tr><td>売買参加者交付金</td><td style="text-align: right;">151 "</td></tr> <tr><td>出荷奨励金</td><td style="text-align: right;">117 "</td></tr> <tr><td>役員報酬</td><td style="text-align: right;">150 "</td></tr> <tr><td>従業員給料手当</td><td style="text-align: right;">1,655 "</td></tr> <tr><td>従業員賞与</td><td style="text-align: right;">313 "</td></tr> <tr><td>退職給付費用</td><td style="text-align: right;">194 "</td></tr> <tr><td>厚生費</td><td style="text-align: right;">404 "</td></tr> <tr><td>減価償却費</td><td style="text-align: right;">76 "</td></tr> </table> <p>3 関係会社からの受取利息 14百万円</p> <p>4 貸倒引当金繰入額の内容は、マグロ養殖業者のマリカルチュラ社宛の長期貸付金に対して、回収可能性を検討し計上したものであります。</p> <p>5 災害による損失の内容は、次の通りであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>商品滅失損</td><td style="text-align: right;">187百万円</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">24 "</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">211 "</td></tr> </table>	販売諸掛	335百万円	運搬費	819 "	保管料	642 "	市場使用料	418 "	売買参加者交付金	151 "	出荷奨励金	117 "	役員報酬	150 "	従業員給料手当	1,655 "	従業員賞与	313 "	退職給付費用	194 "	厚生費	404 "	減価償却費	76 "	商品滅失損	187百万円	その他	24 "	計	211 "
販売諸掛	363百万円																																																						
運搬費	973 "																																																						
保管料	768 "																																																						
市場使用料	421 "																																																						
売買参加者交付金	198 "																																																						
出荷奨励金	159 "																																																						
役員報酬	177 "																																																						
従業員給料手当	1,654 "																																																						
従業員賞与	321 "																																																						
退職給付費用	201 "																																																						
厚生費	398 "																																																						
減価償却費	72 "																																																						
販売諸掛	335百万円																																																						
運搬費	819 "																																																						
保管料	642 "																																																						
市場使用料	418 "																																																						
売買参加者交付金	151 "																																																						
出荷奨励金	117 "																																																						
役員報酬	150 "																																																						
従業員給料手当	1,655 "																																																						
従業員賞与	313 "																																																						
退職給付費用	194 "																																																						
厚生費	404 "																																																						
減価償却費	76 "																																																						
商品滅失損	187百万円																																																						
その他	24 "																																																						
計	211 "																																																						

(訂正後)

第64期 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	第65期 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)																																																						
<p>1 受託品売上原価は、受託品売上高より東京都中央卸売市場条例により卸売手数料を控除したものであります。</p> <p>2 販売費に属する費用のおおよその割合は78%であり、一般管理費に属する費用のおおよその割合は22%であります。</p> <p>主要な費目及び金額は次の通りであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>販売諸掛</td><td style="text-align: right;">363百万円</td></tr> <tr><td>運搬費</td><td style="text-align: right;">973 "</td></tr> <tr><td>保管料</td><td style="text-align: right;">768 "</td></tr> <tr><td>市場使用料</td><td style="text-align: right;">421 "</td></tr> <tr><td>売買参加者交付金</td><td style="text-align: right;">198 "</td></tr> <tr><td>出荷奨励金</td><td style="text-align: right;">159 "</td></tr> <tr><td>役員報酬</td><td style="text-align: right;">177 "</td></tr> <tr><td>従業員給料手当</td><td style="text-align: right;">1,654 "</td></tr> <tr><td>従業員賞与</td><td style="text-align: right;">321 "</td></tr> <tr><td>退職給付費用</td><td style="text-align: right;">267 "</td></tr> <tr><td>厚生費</td><td style="text-align: right;">398 "</td></tr> <tr><td>減価償却費</td><td style="text-align: right;">72 "</td></tr> </table> <p>3 関係会社からの受取利息 13百万円</p>	販売諸掛	363百万円	運搬費	973 "	保管料	768 "	市場使用料	421 "	売買参加者交付金	198 "	出荷奨励金	159 "	役員報酬	177 "	従業員給料手当	1,654 "	従業員賞与	321 "	退職給付費用	267 "	厚生費	398 "	減価償却費	72 "	<p>1 同左</p> <p>2 販売費に属する費用のおおよその割合は78%であり、一般管理費に属する費用のおおよその割合は22%であります。</p> <p>主要な費目及び金額は次の通りであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>販売諸掛</td><td style="text-align: right;">335百万円</td></tr> <tr><td>運搬費</td><td style="text-align: right;">819 "</td></tr> <tr><td>保管料</td><td style="text-align: right;">642 "</td></tr> <tr><td>市場使用料</td><td style="text-align: right;">418 "</td></tr> <tr><td>売買参加者交付金</td><td style="text-align: right;">151 "</td></tr> <tr><td>出荷奨励金</td><td style="text-align: right;">117 "</td></tr> <tr><td>役員報酬</td><td style="text-align: right;">150 "</td></tr> <tr><td>従業員給料手当</td><td style="text-align: right;">1,655 "</td></tr> <tr><td>従業員賞与</td><td style="text-align: right;">313 "</td></tr> <tr><td>退職給付費用</td><td style="text-align: right;">285 "</td></tr> <tr><td>厚生費</td><td style="text-align: right;">404 "</td></tr> <tr><td>減価償却費</td><td style="text-align: right;">76 "</td></tr> </table> <p>3 関係会社からの受取利息 14百万円</p> <p>4 貸倒引当金繰入額の内容は、マグロ養殖業者のマリカ ルチュラ社宛の長期貸付金に対して、回収可能性を 検討し計上したものであります。</p> <p>5 災害による損失の内容は、次の通りであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>商品滅失損</td><td style="text-align: right;">187百万円</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">24 "</td></tr> <tr><td>計</td><td style="text-align: right;">211 "</td></tr> </table>	販売諸掛	335百万円	運搬費	819 "	保管料	642 "	市場使用料	418 "	売買参加者交付金	151 "	出荷奨励金	117 "	役員報酬	150 "	従業員給料手当	1,655 "	従業員賞与	313 "	退職給付費用	285 "	厚生費	404 "	減価償却費	76 "	商品滅失損	187百万円	その他	24 "	計	211 "
販売諸掛	363百万円																																																						
運搬費	973 "																																																						
保管料	768 "																																																						
市場使用料	421 "																																																						
売買参加者交付金	198 "																																																						
出荷奨励金	159 "																																																						
役員報酬	177 "																																																						
従業員給料手当	1,654 "																																																						
従業員賞与	321 "																																																						
退職給付費用	267 "																																																						
厚生費	398 "																																																						
減価償却費	72 "																																																						
販売諸掛	335百万円																																																						
運搬費	819 "																																																						
保管料	642 "																																																						
市場使用料	418 "																																																						
売買参加者交付金	151 "																																																						
出荷奨励金	117 "																																																						
役員報酬	150 "																																																						
従業員給料手当	1,655 "																																																						
従業員賞与	313 "																																																						
退職給付費用	285 "																																																						
厚生費	404 "																																																						
減価償却費	76 "																																																						
商品滅失損	187百万円																																																						
その他	24 "																																																						
計	211 "																																																						

( 税効果会計関係 )

( 訂正前 )

第64期 (平成22年3月31日)	第65期 (平成23年3月31日)
1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 (繰延税金資産) 退職給付引当金 273百万円 貸倒引当金 362 " 税務上の繰越欠損金 194 " その他 61 " 繰延税金資産小計 893 " 評価性引当額 83 " 繰延税金資産合計 809 " (繰延税金負債) 圧縮記帳積立金 105 " その他有価証券評価差額金 108 " 繰延税金負債合計 213 " 繰延税金資産の純額 595 " 2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳 法定実効税率 40.69% (調整) 交際費等永久に損金に算入されない項目 11.54 受取配当金等永久に益金に算入されない項目 2.25 住民税均等割等 2.44 過年度法人税等 25.94 評価性引当額 28.86 その他 2.65 税効果会計適用後の法人税等の負担率 46.85	1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 (繰延税金資産) 退職給付引当金 270百万円 貸倒引当金 404 " 税務上の繰越欠損金 368 " その他 53 " 繰延税金資産小計 1,097 " 評価性引当額 40 " 繰延税金資産合計 1,057 " (繰延税金負債) 圧縮記帳積立金 103 " その他有価証券評価差額金 75 " 繰延税金負債合計 179 " 繰延税金資産の純額 877 " 2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳 法定実効税率 40.69% (調整) 交際費等永久に損金に算入されない項目 4.20 受取配当金等永久に益金に算入されない項目 0.81 住民税均等割等 0.76 評価性引当額 8.09 その他 1.31 税効果会計適用後の法人税等の負担率 45.94

(訂正後)

第64期 (平成22年3月31日)	第65期 (平成23年3月31日)
1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 (繰延税金資産) 退職給付引当金 448百万円 貸倒引当金 362 " 税務上の繰越欠損金 194 " その他 61 " 繰延税金資産小計 1,067 " 評価性引当額 83 " 繰延税金資産合計 984 " (繰延税金負債) 圧縮記帳積立金 105 " その他有価証券評価差額金 108 " 繰延税金負債合計 213 " 繰延税金資産の純額 770 " 2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳 法定実効税率 40.69% (調整) 交際費等永久に損金に算入されない項目 19.14 受取配当金等永久に益金に算入されない項目 3.73 住民税均等割等 4.04 過年度法人税等 43.07 評価性引当額 47.87 その他 4.44 税効果会計適用後の法人税等の負担率 50.90	1 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳 (繰延税金資産) 退職給付引当金 481百万円 貸倒引当金 404 " 税務上の繰越欠損金 368 " その他 53 " 繰延税金資産小計 1,308 " 評価性引当額 49 " 繰延税金資産合計 1,259 " (繰延税金負債) 圧縮記帳積立金 103 " その他有価証券評価差額金 75 " 繰延税金負債合計 179 " 繰延税金資産の純額 1,079 " 2 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との差異の原因となった主な項目別の内訳 法定実効税率 40.69% (調整) 交際費等永久に損金に算入されない項目 3.59 受取配当金等永久に益金に算入されない項目 0.70 住民税均等割等 0.65 評価性引当額 5.40 その他 1.11 税効果会計適用後の法人税等の負担率 43.66

(1株当たり情報)

(訂正前)

第64期 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	第65期 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
1株当たり純資産額 379円84銭 1株当たり当期純利益金額 2円81銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。	1株当たり純資産額 365円20銭 1株当たり当期純損失金額( ) 9円16銭 なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失であり、潜在株式がないため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額( )の算定上の基礎

項目	第64期 (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	第65期 (自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
当期純利益又は当期純損失( )(百万円)	88	288
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失( )(百万円)	88	288
普通株式の期中平均株式数(株)	31,502,430	31,498,566

~後略~

(訂正後)



第64期 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)	第65期 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
1株当たり純資産額 <u>371円77銭</u> 1株当たり当期純利益金額 <u>1円57銭</u> なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式がないため記載しておりません。	1株当たり純資産額 <u>354円12銭</u> 1株当たり当期純損失金額( ) <u>11円18銭</u> なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失であり、潜在株式がないため記載しておりません。

(注) 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額( )の算定上の基礎

項目	第64期 (自 平成21年 4月 1日 至 平成22年 3月31日)	第65期 (自 平成22年 4月 1日 至 平成23年 3月31日)
当期純利益又は当期純損失( )(百万円)	49	352
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失( )(百万円)	49	352
普通株式の期中平均株式数(株)	31,502,430	31,498,566

~ 後略 ~



## 【監査報告書連結】

### 独立監査人の監査報告書

平成24年 5月18日

大都魚類株式会社  
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人		
指定有限責任社員	公認会計士	若尾 慎一 印
業務執行社員		
指定有限責任社員	公認会計士	開内 啓行 印
業務執行社員		

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられている大都魚類株式会社の平成22年4月1日から平成23年3月31日までの連結会計年度の連結財務諸表、すなわち、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結包括利益計算書、連結株主資本等変動計算書、連結キャッシュ・フロー計算書及び連結附属明細表について監査を行った。この連結財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から連結財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に連結財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての連結財務諸表の表示を検討することを含んでいる。当監査法人は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、大都魚類株式会社及び連結子会社の平成23年3月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する連結会計年度の経営成績及びキャッシュ・フローの状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### 追記情報

有価証券報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は金融商品取引法第24条の2第1項の規定に基づき連結財務諸表を訂正している。当監査法人は訂正後の連結財務諸表について監査を行った。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、監査報告書に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。  
2. 連結財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。

## 【監査報告書単体】

### 独立監査人の監査報告書

平成24年5月18日

大都魚類株式会社  
取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人		
指定有限責任社員	公認会計士	若尾 慎一 印
業務執行社員		
指定有限責任社員	公認会計士	開内 啓行 印
業務執行社員		

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査証明を行うため、「経理の状況」に掲げられている大都魚類株式会社の平成22年4月1日から平成23年3月31日までの第65期事業年度の財務諸表、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び附属明細表について監査を行った。この財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試査を基礎として行われ、経営者が採用した会計方針及びその適用方法並びに経営者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表の表示を検討することを含んでいる。当監査法人は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

当監査法人は、上記の財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、大都魚類株式会社の平成23年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する事業年度の経営成績をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

#### 追記情報

有価証券報告書の訂正報告書の提出理由に記載されているとおり、会社は金融商品取引法第24条の2第1項の規定に基づき財務諸表を訂正している。当監査法人は訂正後の財務諸表について監査を行った。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

---

(注) 1. 上記は、監査報告書に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社が別途保管しております。  
2. 財務諸表の範囲にはX B R L データ自体は含まれていません。